



▶▶神奈川県横須賀市

# 使い途に共感してもらったための 具体的な12の基金

横須賀市では、条例で子育て、福祉等に係る12の基金を設置し、ふるさと納税で選択された使い途に応じて、各基金に積み立てた上で、それぞれの目的に沿った事業に充当しています。例えば、基金の一つ

各基金の使い途をお知らせするために、写真や活用事業の詳細を掲載した活用状況報告書を郵送し、使い途に共感してふるさと納税先として選んでもらうことを目指しています。

「子育て基金」では、子どもを産み育てやすい環境をつくり、子育てを支援するため、子育て支援ヘルパー派遣事業等の一部にふるさと納税を充当しています。



NPOによる福祉施設訪問  
(NPO支援基金)



猿島公園内の遊歩道の整備  
(猿島基金)

また、前年度の寄附者に対し、

**注力した点や工夫した点**

寄附の活用先については、各基金所管課と密に連絡をとり、ふるさと納税をしていただいた方の目に触れる事業や、活用に相応しい事業を選択しています。

**Check**

## 取組の効果

「子育て基金」では、産前産後に家事、育児の支援を要する家庭へのヘルパー派遣や放課後児童クラブへの助成等を実施することにより、市内における子育て支援の充実を図ることが出来ました。

「附の使い途に共感をした」という声もいただき、本市の使い途の明確化と積極的なPRの効果として、ふるさと納税受入額も増加傾向となっています。

寄附者に対する活用状況報告書の送付が寄附者の追加的なふるさと納税につながり、直近のデータでは、いわゆるリピーター率は約3割と着実に増えています。寄附者向けのアンケートでも、寄附の理由として、「寄



放課後児童クラブへの助成

**寄附者の声**



・高齢の母が単身で暮らしています。今後とも高齢者の助けとなるような活用をどうぞよろしくお願いいたします。(福祉基金を選択した寄附者)

**住民の声**



・産前産後の大変な時期に、家事などを手伝っていただき大変助かりました。(子育て支援ヘルパー派遣事業利用者)